

先生、それっていちばん悪いんけ!?

校長 片山 亮一

5月に入り、吹きわたる風が心地よく感じられていたのもつかの間、最高気温が25度を超える日が続くようになりました。

3年生が修学旅行初日に訪れた広島は気温は29度にもなりましたが、私たちが歓迎するような平和記念公園の優しい風が、語り部の方々と巡る生徒たちの学びの質を高めていました。そして、京都では自国の歴史や伝統文化を肌で感じながら「古(いにしえ)」に思いを馳せ、大阪ではユニバーサル・スタジオ・ジャパンに象徴される最先端の科学技術や平和でいられることへの「ありがたみ」を噛みしめるなど、この修学旅行が生徒一人一人のこれまでの認識を新たなものにする貴重な機会となりました。

さて、この時期になると、決まって「ある修学旅行の一場面」が思い起こされます。

京都といえば公共交通機関で見学地を回る「班別フィールドワーク」が一般的ですが、当時、私が勤めていたその中学校では地元のタクシー運転手さんにすべてを任せ、限られた時間の中で最大の効果が得られる「タクシー分団学習」を採用していました。

生徒たちのその様子を見守りたい思いもあって、私は他の先生と北野天満宮でしばらく過ごし、帰り際におみくじをしたところ、何と「凶」が出てしまいました。

実は以前にも同じように「凶」を引き当てたことがあり、その1年は本当に悪いことばかりが押し寄せました。ですから「あの凶を引いてしまい、とんでもない1年がまたやってくる」という私の不安は相当なものでした。

集合場所の京都駅では、無事に戻った生徒たちが見学地の様子やお土産を買えた喜びなどを入れ替わり立ち替わり私に伝えにくるのですが、私は不自然に取り繕った笑顔で、ただただ聞き流していました。

しばらくすると、ある男子生徒が戻ってきました。何度か言い合いになり、ある時はつかみ合いにまでなったことがある生徒です。彼は私に歩み寄り、お土産話を押しつけることもなく次のように言いました。

「先生、どうしたんけ。元気ないぜ。何かあったん?」

私はハッとしました。と同時にその一言に救われました。どの生徒も気付いてくれなかった不安な気持ちを、歩み寄るわずかの間に察したのです。あの生徒が…。

「実はおみくじが凶でね。以前に凶を引いた時は悪いことばかりが続いてさ。それで、また今年もかと思うと……。」

「先生、それっていちばん悪いんけ?」

「いちばん悪いんは大凶だから二番目かな。」

「なら、よかったねか。どうもないちゃ。」

他愛もないやりとりですが、この生徒の『ことばの力』に勇気付けられた私は、不安な気持ちを引きずることなく特急列車に乗り込み、帰路につきました。この何気ない励ましと柔らかな表情は今も忘れられません。子供であれ大人であれ、誰かに聞いてもらえる、振り向いてもらえているという安心感はとても必要です。

地域並びに保護者の皆様には、これまで同様、生徒たちへの温かな関わりをお願いいたします。



## 【5、6月の主な予定】

5月25日(土)	古紙回収①	6月9日(日)	郡民体育大会(バドミントン・水泳)
5月26日(日)	古紙回収② 郡民体育大会(剣道)		かづみ野音楽祭(吹奏楽部)
5月28日(火)	中間考査(1日目)		県中学校放送コンテスト(放送部)
5月29日(水)	中間考査(2日目)	6月10日(月)	耳鼻科検診(全学年)
	内科検診(1年5~7組)	6月11日(火)	市姫神社祭礼(~12日)
	「14歳の挑戦」推進委員会	6月12日(水)	眼科検診(1・2年)
5月30日(木)	歯科検診(2年)	6月13日(木)	祭礼後のボランティア清掃
6月1日(土)	郡民体育大会(陸上・ソフトボール・体操)	6月15日(土)	新川地区大会①
6月2日(日)	郡民体育大会(卓球・柔道)	6月16日(日)	新川地区大会②
6月4日(火)	心臓検診(1年)	6月17日(月)	学校納金口座振替日
6月5日(水)	歯科検診(1年)	6月19日(水)	眼科検診(2・3年)
6月6日(木)	尿検査(1次:予備日は7日)	6月20日(木)	尿検査(2次:予備日は21日)
6月8日(土)	教育後援会理事総会	6月26日(水)	期末考査(~28日)



## 白熱した生徒総会

4月25日(木)、本校体育館にて前期生徒総会を行いました。スローガン『十人十色～互いの個性を受け入れ、高め合おう～』をもとに、生徒会本部と各専門委員会から提案された活動目標や活動内容について、事前に学級ごとに話し合っ出された質問や訂正案をもち寄り、いろいろな面から全校で活発に意見を交わしました。

多くの質問や要望があり、白熱した議論が展開され、その後の全校による採決では、生徒一人一人が提議書を高く掲げて各自の意思を表明し、賛成多数でそれぞれの活動方針が承認されました。

今後の取り組みが楽しみです。



全校生徒が集う生徒総会



様々に質問する生徒たち



言葉を選んで回答する委員長



提議書を掲げて意思表示

## 多くのことを学んだ修学旅行

3年生が、5月12日(日)～14日(火)に、広島や京都、大阪・奈良へ修学旅行に出かけました。広島では平和について深く考え、京都や大阪では日本の歴史や伝統文化を肌で感じ、様々なことを学びました。班別学習やUSJ、ホテルでの活動を通して仲間のよさに改めて気付くとともに、互いに認め合い協力し合うことの素晴らしさや責任を果たすことの大切さを強く実感しました。

今年も昨年と同様に、修学旅行初日の様子や生徒の感想をまとめたメッセージが夜のうちにホテルから学校に届けられ、翌日の給食時の放送で伝えられました。そして、1・2年生から3年生に返された応援メッセージが3日目の朝食会場で読み上げられ、最終日の3年生の活動意欲を高めていました。

〈生徒の感想より〉

- ・ 広島では、原爆の恐ろしさや被害者の思い、平和への祈りが強く感じられ、平和に対する考え方が変わりました。
- ・ 2日目は班で京都や大阪に行きました。京都では教科書や資料集でしか見たことがない歴史的な建造物を実際に見ることができました。京都から大阪への移動は迷うこともあって大変でしたが、現地の方々から道を尋ねる中で、人の温かさや優しさに触れることができました。



「原爆の子」の像の前で平和集会



班別学習で訪れた伏見稲荷神社

## コミュニケーションの力を高めた集団宿泊学習

1年生が5月14日(火)～15日(水)にかけて「国立立山青少年自然の家」で集団宿泊学習を行いました。

1日目は来拝山登山に挑戦しました。険しい道の中、強い雨に降られる場面もありましたが、全員無事に登頂することができました。午後からは集団ゲームを通してコミュニケーションの力や協力性を高めたり、マイフォークづくりに取り組んだりしました。

2日目は野外炊飯と「クラス対抗大縄飛び大会」を通して、班や学級の絆を深めました。その中で、我慢することや他を気遣うなどのルールやマナーについても、改めて学ぶことができました。

互いに出会って間もない1年生にとって、実りの多い2日間でした。

〈生徒の感想より〉

- ・ 来拝山登山では、とても大変だったけど、友達と声を掛け合いながら最後まで頑張れました。また、今まで話したことがなかった友達とも語り合い、協力し合うこともできました。



山頂を目指して励まし合う生徒



学級の絆を深めた集団ゲーム